



補聴器にみんなの思いやりもフィッティング

ご家族や周囲の方々のお心遣いが、補聴器を使う人の大きな励ましになります。


間をおかず早口で話されるのは難聴者にとって辛いものです。ご家族の方や周囲の方々はその状況を理解し、協力してあげることが重要です。



話し始める前や話題を変えるときは合図を送り注意をひいてください。



必ず正面に立ち口元を見せて話しをしてください。目でも聞かせます。



普通の声の大きさと、ゆっくり、はっきり、メリハリをつけて話します。

聞きやすくするためのお互いのテクニック



「言葉の立ち上がりを聞き逃さないこと」

相手の話し始めや文節の頭に集中し、そこをしっかりと聞き逃さないように意識することさせることです。



「相手の口を見てみよう！」

補聴器を付けても、相手の唇の動きを見ながら聞く習慣は辞めないで下さい。「目で聞く」ことを意識することさせることです。



「顔を上げて正面を向こう！」

話し相手の方向に顔をしっかりと向けることを意識することさせることです。

